HOLDINGS

株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス

第2四半期

株主通信

第6期

平成28年4月1日から
平成28年9月30日まで

証券コード
6249

ご挨拶

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに平成29年3月期第2四半期についてご報告申し上げます。

遊技業界におきましては、遊技参加人口の減少が継続するなか、低玉・低メダル貸しの普及、消費税増税による負担増に加え、新たな遊技機規制による高射幸性機種の年内撤去の問題もあり、パチンコホールの経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、パチンコホールでは、ローコスト・オペレーションへの取り組みを強めており、積極的な設備投資はせず、当社グループが事業を展開する周辺設備への投資も低調であります。

当社グループでは当初、主要商品である「G∞WIN'Z（ジーウインズ）」を中心に機器販売台数を前年並みに確保する方針でありましたが、予想以上に厳しい市場環境であり、新規の案件が少なく、機器販売台数を伸ばせないと判断し、比較的価格競争の少ない既存加盟店に対するカードユニット・メダル貸機の増設、各台計数システムの入れ替えに重点を置く販売活動を行いました。販管費につきましては、全体的に見直しを行っており、特に開発項目の絞込みや開発体制の一部見直し等による研究開発費の抑制に努めたことにより、前年同期比で大幅な削減を実現させております。

結果、機器販売台数・加盟店舗数・カード利用額の減少により、売上高が前年同期比で減少いたしましたが、値引きに一定の歯止めを掛け、利益確保に努めた結果、売上総利益を前年同期比で僅かな減少に留めることができ、また販管費の見直しにより営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比で大幅に増加しております。

このような環境の下、当社グループは、本年度より経営効率化を図るための構造改革に着手しており、その一環として平成28年12月に業務効率化及びコスト削減を目的にグループ3社の本店所在地を東京都台東区に集約いたします。

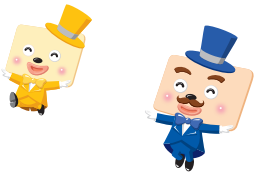
今後も引き続き、人員配置の見直しや開発投資の選択と集中など経営効率化を図るための構造改革を推し進め、パチンコプリペイドカードシステム事業トップシェア企業に相応しい利益体質への改善を図り、企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様への利益還元につきましては、経営上の最重要課題と認識しております。しかし、現状においては、厳しい経営環境のため今後の先行きが不透明であること、構造改革による通期の業績への影響も不明であることから、中間配当につきましては、当初の予定どおり無配とさせていただいております。

厳しい環境にありますが、株主の皆様には、当社グループの取り組みにご理解いただき、引き続き一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

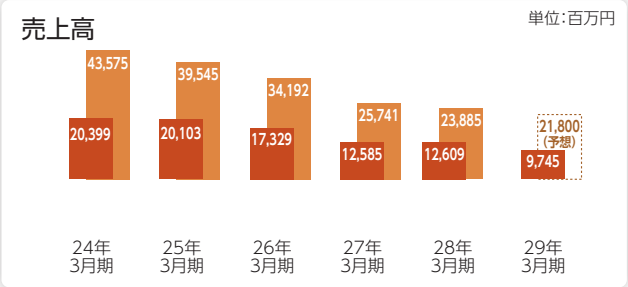
代表取締役会長兼社長　石橋保斎

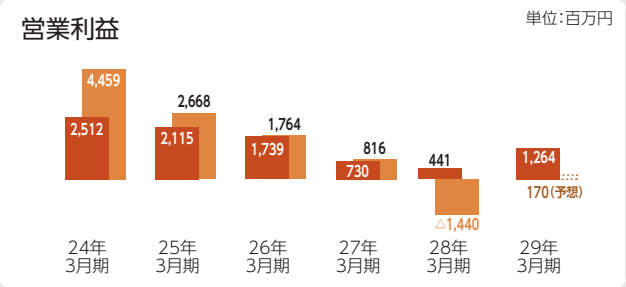
連結決算ハイライト

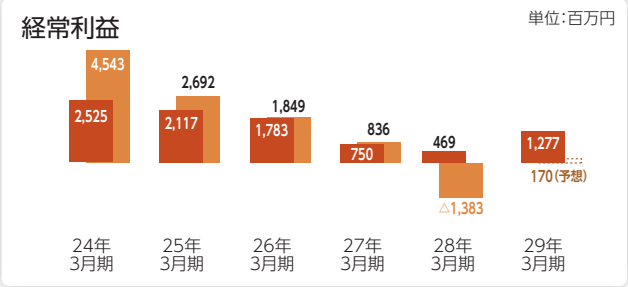


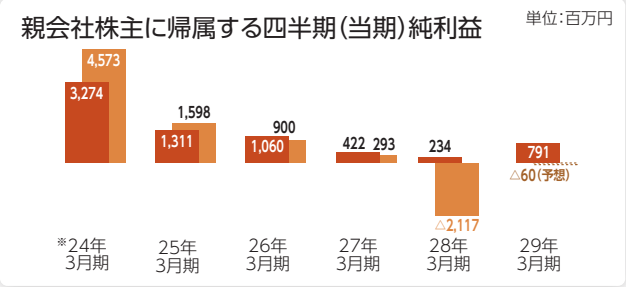
業績推移

■第2四半期　■通期









※ 24年3月期は経営統合に伴う負ののれん発生益(1,855百万円)を特別利益として計上しております。

第2四半期業績の概況及び通期の見通し

遊技業界においては、新たな遊技機規制による高射幸性機種の年内撤去の問題もあり、パチンコホールの経営環境は厳しい状況が続いております。

当社グループでは、予想以上に厳しい市場環境であり、販売台数を伸ばせないと判断し、既存加盟店に対する増設等に重点を置き、値引きに一定の歯止めを掛け、利益確保に努めた結果、売上高が9,745百万円と前年同期比で2,864百万円減少いたしましたが、売上総利益は4,340百万円と前年同期比で72百万円の減少に留めることができました。

一方、販管費につきましては、全体的に見直しを行い、特に研究開発費を大幅に削減したことにより、3,075百万円と前年同期比で896百万円減少しております。よって、営業利益が1,264百万円、経常利益が1,277百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が791百万円となっており、前年同期比で大幅に上回っております。

なお、当第2四半期の利益が通期業績予想を大幅に上回る結果となっておりますが、通期につきましては、厳しい経営環境のため今後の先行きが不透明であることや研究開発の進捗、さらに下期以降に取り組む経営効率化を図るための構造改革が業績にどのような影響を与えるかが不明であり、第2四半期決算発表時点において見通しを立てることが困難であります。

よって、通期業績予想につきましては第2四半期決算発表時点では変更しておりません。

平成29年3月期予想

売上高	21,800百万円
営業利益	170百万円
経常利益	170百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	△60百万円
1株当たり配当金	30円(中間0円、期末30円)

四半期連結財務諸表

四半期連結損益計算書

（百万円）

	前第2四半期連結累計期間（平成27年4月 1日から平成27年9月30日まで）	当第2四半期連結累計期間（平成28年4月 1日から平成28年9月30日まで）
売上高	12,609	9,745
機器売上高 POINT ❶	5,871	3,560
カード収入高	2,005	1,825
システム使用料収入	4,492	4,131
その他の収入	239	227
売上原価	8,196	5,404
売上総利益 POINT ❷	4,412	4,340
販売費及び一般管理費 POINT ❸	3,971	3,075
営業利益	441	1,264
営業外収益	70	52
営業外費用	41	39
経常利益	469	1,277
特別損失	5	—
税金等調整前四半期純利益	464	1,277
法人税等	230	486
四半期純利益	234	791
親会社株主に帰属する四半期純利益	234	791

POINT ❶ 予想以上に厳しい市場環境であり、新規の案件が少なかったため、機器販売台数が減少しました。

POINT ❷ 売上高は減少していますが、既存加盟店への増設等の案件に重点を置き、値引きに一定の歯止めを掛けたため、売上総利益は前年並みを確保しています。

POINT ❸ 特に開発項目の絞込みや開発体制の一部見直し等による研究開発費の抑制に努めた結果、大幅に減少しました。

POINT ❹ 資産合計は、前連結会計年度と比較し3,359百万円減少しました。主に、現金及び預金が3,057百万円、無形固定資産のその他（主にソフトウェア仮勘定）が1,232百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,047百万円、有価証券が6,000百万円減少しました。

POINT ❺ 負債合計は、前連結会計年度と比較し3,671百万円減少しました。主に、支払手形及び買掛金が933百万円、流動負債のその他（主に未払金）が2,334百万円減少しました。

四半期連結貸借対照表

（百万円）

	前連結会計年度（平成28年3月31日現在）	当第2四半期連結会計期間（平成28年9月30日現在）
資産の部		
流動資産	43,934	39,487
固定資産	10,847	11,935
資産合計 POINT ❹	54,781	51,422
負債の部		
流動負債	10,363	7,414
固定負債	6,132	5,410
負債合計 POINT ❺	16,496	12,824
純資産の部		
株主資本	38,230	38,594
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	5,122	5,122
利益剰余金	27,608	27,971
自己株式	△ 0	△ 0
その他の包括利益累計額	55	3
その他有価証券評価差額金	55	3
純資産合計	38,285	38,597
負債純資産合計	54,781	51,422

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（百万円）

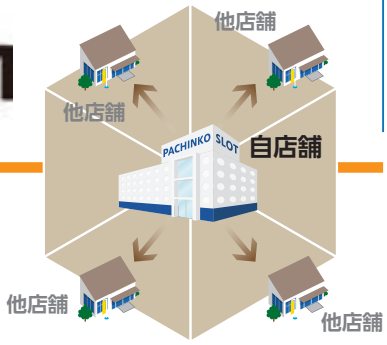
	前第2四半期連結累計期間（平成27年4月 1日から平成27年9月30日まで）	当第2四半期連結累計期間（平成28年4月 1日から平成28年9月30日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	454	442
投資活動によるキャッシュ・フロー POINT ❻	△ 653	2,280
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 765	△ 664
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 965	2,057
現金及び現金同等物の期首残高	15,020	14,530
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,055	16,587

POINT ❻ 主な増加要因は、有価証券の償還による収入10,000百万円です。一方、主な減少要因は有価証券の取得による支出5,999百万円、無形固定資産の取得による支出1,473百万円です。

PRトピックス

次世代
ユーザー分析システム

PS-CIM



『PS-CIM(ピーエスシム)』とは?

パチンコ業界向けに開発したクラウドサービスで、スマートフォンユーザー約1,500万人(平成28年11月末現在)の位置情報を利用し、自店舗だけでなく他店舗の顧客動向や見えることのなかった商圏分析が可能。

成り立ち・名称

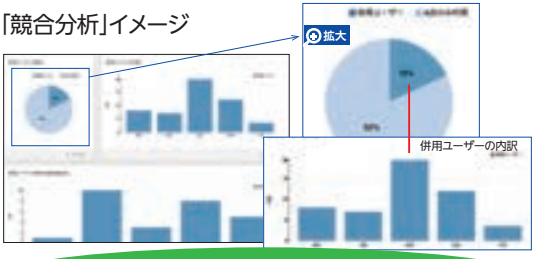
(株)ジョイコシステムズ、(株)パチンコビレッジ、(株)フリークアウト3社の技術と知識とノウハウを集約し開発した新しいシステム。

特徴

パチンコ業界初となる4つの革を持っている。

①改革! → 詳細なまでの来店者数分析!
②革新! → 推測に過ぎなかった競合分析が明確に!
③変革! → 年齢・性別での顧客分析ができる!
④革命! → 見えなかった推定生活圏分析が可能!

「競合分析」イメージ



業界初! 真の競合店が数値で判る

会社概要 (平成28年9月30日現在)

会社の情報

会社名	株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス (Gamecard-Joyco Holdings, Inc.)
所在地	〒102-0082 東京都千代田区一番町16番地 共同ビル
電話	03-5214-4777（代表）
事業内容	プリペイドカードの発行及び販売、遊技機用プリペイドシステム機器の企画・開発・販売・貸与及び保守等を行う子会社等の経営管理及びそれに付帯・関連する事業
資本金	55億円
従業員数	12名

役員

代表取締役会長兼社長	石橋保彦
取締役	柳　漢呉
取締役（社外）	市原高明
取締役（社外）	筒井公久
取締役（社外）	関口正夫
取締役（社外）	井上孝司
常勤監査役	加藤大三郎
監査役（社外）	相浦義則
監査役（社外）	蒔田穂高

グループ会社の概要

日本ゲームカード株式会社

会社名	日本ゲームカード株式会社
所在地	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3丁目28番13号 渋谷新南口ビル
電話	03-5469-7777（代表）
設立	平成元年8月25日
資本金	55億円
従業員数	239名

株式会社ジョイコシステムズ

会社名	株式会社ジョイコシステムズ
所在地	〒110-0005 東京都台東区上野2丁目14番22号 さくらパークビル
電話	03-5817-1555（代表）
設立	平成13年3月13日
資本金	28億5,000万円
従業員数	38名

本店所在地移転のお知らせ

株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス

移転日	平成28年12月5日
新所在地	〒110-0005 東京都台東区上野2丁目14番22号 さくらパークビル
電話	03-6803-0301（代表）

日本ゲームカード株式会社

移転日	平成28年12月26日
新所在地	〒110-0005 東京都台東区上野1丁目1番10号 オリックス上野1丁目ビル
電話	03-5812-7570（代表）

株式の状況（平成28年9月30日現在）

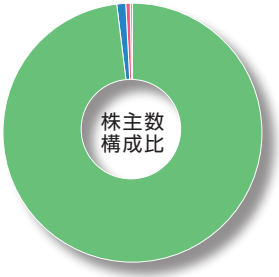
株式の情報

発行可能株式総数…… 50,000,000株
発行済株式の総数…… 14,263,000株
株主数…… 9,893名

大株主

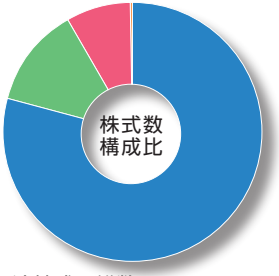
株　主　名	持株数	持株比率
	株	%
株式会社SANKYO	2,131,900	14.9
株式会社データ・アート	632,000	4.4
株式会社平和	612,000	4.3
京楽産業．株式会社	611,900	4.3
サミー株式会社	611,900	4.3
株式会社大一商会	611,900	4.3
株式会社ニューギン	611,900	4.3
株式会社藤商事	611,900	4.3
サクサ株式会社	510,000	3.6
株式会社サンセイアールアンドディ	463,000	3.2
株式会社三洋物産	463,000	3.2
株式会社大都技研	463,000	3.2
株式会社高尾	463,000	3.2
株式会社竹屋	463,000	3.2
豊丸産業株式会社	463,000	3.2

株式分布状況



（株主総数　9,893名）

- 個人その他 9,718名（98.2%）
- その他国内法人 102名（1.0%）
- 外国人 56名（0.6%）
- 証券会社 14名（0.1%）
- 金融機関 2名（0.0%）
- 自己名義 1名（0.0%）



（発行済株式の総数　14,263,000株）

- その他国内法人 11,283,504株（79.1%）
- 個人その他 1,816,871株（12.7%）
- 外国人 1,133,725株（7.9%）
- 証券会社 25,879株（0.2%）
- 金融機関 2,900株（0.0%）
- 自己名義 121株（0.0%）

当社WEBサイトのご案内

https://www.gamecard-joyco.co.jp/

投資家情報ページでは、決算情報のほか、各種プレスリリースや個人投資家向けIR情報等、様々なIR情報を掲載しております。

グループ会社WEBサイトのご紹介

日本ゲームカードWEBサイト
https://www.gamecard.co.jp/

ジョイコシステムズWEBサイト
http://www.joyco777.jp/

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	
定時株主総会の議決権	毎年3月31日
期末配当	毎年3月31日 ただし中間配当を行うときは9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部 郵便番号　168-0063 電話　0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
公告掲載方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL https://www.gamecard-joyco.co.jp/ なお、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行うものとします。
単元株式数	100株
証券コード	6249
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ（スタンダード）

お知らせ

■住所変更のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

HOLDINGS

株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス
https://www.gamecard-joyco.co.jp/

株主優待制度のご案内

当社では株主の皆様の日頃のご支援に感謝し、毎年3月31日現在の株主名簿に記載された当社株式を100株（1単元）以上保有する株主様を対象に、保有株式数及び保有期間に応じた優待品を贈呈する株主優待制度を実施しております。

優待内容	保有株式数及び保有期間に応じお好きな商品を1点お選びいただくオリジナルカタログギフト（お申込み専用はがき同封）を贈呈
贈呈時期	毎年6月下旬頃
お申込み期限	毎年8月31日

保有株式数/保有期間	1年未満	1年以上3年未満	3年以上
100株以上500株未満	2,000円相当	2,500円相当	3,000円相当
500株以上	3,000円相当	4,000円相当	5,000円相当

※オリジナルカタログギフトに掲載される商品は毎年変わります。
※保有株式数は、毎年3月末の権利確定時に株主名簿に記載されている情報により確定いたします。
※保有期間は、平成24年3月末現在の株主名簿を計算の起算日とし、以降毎年1回、3月末現在の株主名簿の記載（株主番号）により期間を確定いたします。保有する当社株式の全てを一旦売却する等、株主名簿に記載されている「株主番号」が同一でなくなるといった記載の連続性が途切れる場合は、保有期間が変わりますのでご注意ください。（日本ゲームカード(株)上場期間中の株式保有期間は含みません。）

UD FONT

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022915

VEGETABLE OIL INK